5ひきを ふたつの おうちに わけよう

せんを ひいて、5に なる しきを 1つ みつけよう

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・れいの ように、5ひきの あいだの てんてんの せん（きれぎれの せん）の 1つの うえに、せんを ひく。
・せんの ひだりに いる どうぶつは ひだりの おうち、みぎに いる どうぶつは みぎの おうち（やねの しるし）。
・ひだりの おうちの かずを ひだりの □に、みぎの おうちの かずを まんなかの □に かく。
・せんを ひく ところは、じぶんで きめて よい。

れい

ひだり



みぎ

1 + 2 = 3

①

ひだり



みぎ

□ + □ = 5

②

ひだり



みぎ

□ + □ = 5

③

ひだり



みぎ

□ + □ = 5

④

ひだり



みぎ

□ + □ = 5

5ひきを ふたつの おうちに わけよう【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

せんを ひいて、5に なる しきを 1つ みつけよう

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

おうちの方へ

・赤い線と数は一例です。線が てんてんの上で、左右の数と 式の数が あっていれば どこに引いても 正解です。

5ひきの わけかたは ぜんぶで 4とおり： 1+4　2+3　3+2　4+1

まるつけ：□ 線が てんてんの上　□ 線の左右の数と 式の数が あっている

・数が あわないときは、「ひだりに なん びき いる？」と聞き、線の ひだりを 1ぴきずつ 指で 数えさせます。

れい

△ ひだり



△ みぎ

1 + 2 = 3

①

△ ひだり



△ みぎ

（れい） 3 + 2 = 5

②

△ ひだり



△ みぎ

（れい） 1 + 4 = 5

③

△ ひだり



△ みぎ

（れい） 4 + 1 = 5

④

△ ひだり



△ みぎ

（れい） 2 + 3 = 5